

『誹謗中傷』と『批判』の違い

今回は、最近問題になっている「インターネット上の誹謗中傷」について説明します。まずは、意味をしっかりと理解しよう！

- ひぼう 誹謗** …… 他人の悪口やののしる行為
- 中傷** …… 根拠のないウソで他人の名誉を傷つけること
- ひはん 批判** …… 物事の善し悪しについて意見を述べること



これは誹謗中傷？ 批判？

CASE 1

(SNSのグループトークにて)



テストの点数悪かった。
ショック。

なんで点数悪かったの？
バカってこと？
無能だからしかたないか。



CASE 2

芸能ニュース速報！
芸能人Xにパワハラ発覚！



(SNSの投稿にて)

😊 サイバーセキュリティヲタク
パワハラなんてするやつは
クズだ。今すぐ消えろ。



正解は……

どちらも**誹謗中傷**！！

CASE1、CASE2どちらも相手をバカにしたり、ののしる悪口なので**批判**ではなく、**誹謗中傷**にあたります。では、**批判**した場合の投稿はどのような内容になるのでしょうか。

CASE 1



なんで点数悪かったの？
ちゃんと勉強していたら、点数良かったんじゃない。

意見

CASE 2

😞 パワハラはよくないよ。
もっと反省すべきだ。



批判の場合は、相手への悪口ではなく、自分の意見を述べています。投稿やメッセージを送信する際は、内容が悪口になっていないかきちんと見直し、慎重に投稿（送信）しましょう。

誹謗中傷の被害にあったら、一人で悩まず誰かに相談しよう